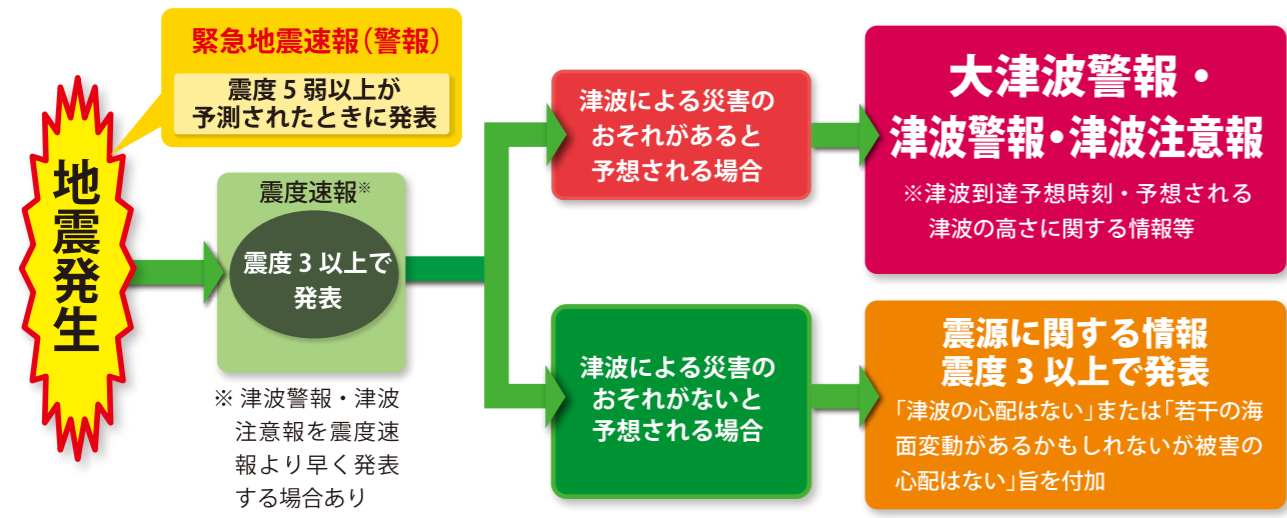


情報収集の心得

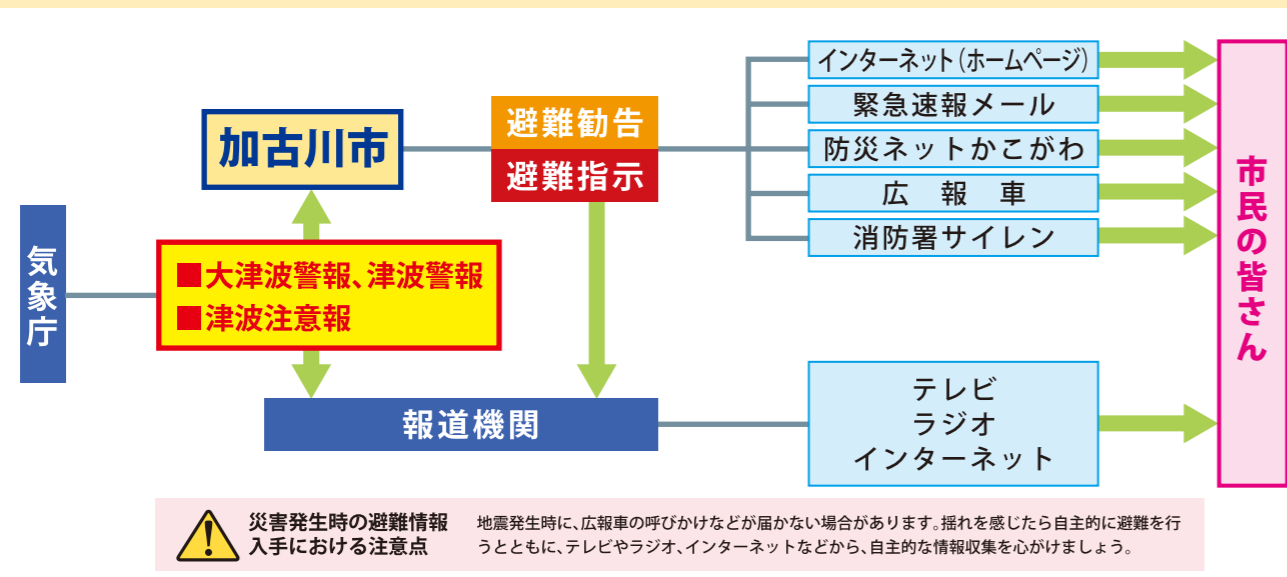
地震が発生した場合、気象庁より約1分半後を目安に震度速報が発表されます。また、津波による災害の発生が予想される場合には、約3分後を目安に大津波警報、津波警報または津波注意報が発表されます。

地震及び津波に関する情報



津波時の避難勧告等の伝達経路

市は、避難の必要性が高まった場合、その状況に応じて避難勧告・指示を発令します。



避難情報の種類

避難勧告	居住者に避難を勧め促すものです。(避難を強制するものではありません)
避難指示	被害の危険が切迫したときに発せられるもので、「勧告」より強く、居住者に避難を求めるものです。(指示に従わなかった方に対して、直接強制までは行われません)

津波避難時の心得

南海トラフ地震が発生した場合、津波到達時間は最短で113分と想定されています。テレビやラジオからの情報に注意し、落ち着いて避難行動を開始しましょう。

津波避難時の心得



津波避難の三原則

想定にとらわれるな 被害の想定を超える災害が起こる可能性がある事を忘れずに。想定にとられず、状況を見て避難をしましょう。	その状況下において最善を尽くせ 「自分は大丈夫」という思いは持たず、その時どきで最善の行動を取るようにしましょう。	率先避難者であれ まず自分の身を守る事を考えて、率先して避難をしましょう。避難をしている姿を見た人も避難をし、結果的に多くの人の命を救うことに繋がっていきます。
--	---	--

大津波警報、津波警報、津波注意報

地震発生後、津波による災害の発生が予想される場合には、気象庁より大津波警報や津波警報、津波注意報が発表されます。警報や注意報が発表された時は、すぐに下記のような行動をとりましょう。

	予想される津波の高さ		想定される被害	とるべき行動
	数値での発表	巨大地震の場合の発表		
大津波警報 (特別警報)	10m超(10m<高さ)	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。	沿岸部や川沿いにいる人は、より標高の高い地域を目指して直ちに避難して下さい。 津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないで下さい。
	10m(5m<高さ≤10m)			
	5m(3m<高さ≤5m)			
津波警報	3m(1m<高さ≤3m)	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。	ここなら安心と思わず最善をつくし、より高い場所を目指して避難しましょう!
津波注意報	1m(0.2m≤高さ≤1m)	—	海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流失し、小型船が転覆する。	海の中にいる人は、直ちに海から上がって海岸から離れて下さい。 津波注意報が解除されるまで海に入ったり、海岸に近づいたりしないで下さい。